

事務事業名	体験教育旅行を含む体験型観光推進事業				会計	一般会計	実施区分	継続	
					事業種別	政策	開始	16 終了	
H29作成課等名	観光課	H29係等名	エコツアーリズム係	H28担当課等名 観光課					
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
	施策	13	新しい力による新しい産業づくり						
目的	対象(誰・何を)	体験教育旅行を受け入れる農家や団体・個人				対象指標	指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	安心、安全といった質の高い受入れをする					体験教育旅行受入農家数(戸)		146
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	農家民泊利用学校数(校)			55	49	55	78	
	成果指標	体験教育旅行受入学校数(校)			85	81	85	108	
定性目標									
事業概要	<p>体験教育旅行受入れ農家に対する研修会を開催し、受入れ側の安心、安全といった質の向上を図る。 体験型観光受入れ関係団体や個人の学習会を開催し、インストラクターとしての質の向上を図る。 民泊に必要な簡易宿所の資格取得の指導及び助成を行い、民泊農家数の拡大を図る。 体験教育旅行のノウハウを活かし、体験型企業研修の実施を図る。</p>								
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 体験教育旅行受け入れ農家等の研修会				1 開催数		1 20回		
	2 体験型観光の補助員研修会				2 開催数		2 3回		
	3 簡易宿所資格取得促進事業				3 資格取得件数		3 10件		
	4 体験型観光等のチラシ作成と配布				4 作成配布		4 1式		
	5 体験型企業プログラムの企画宣伝				5 営業先		5 5社		
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①	887	1,045	1,043	0	(そ)ふるさと寄附金				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他			815						
一般財源	887	1,045	228						
人件費計(千円)②	3,934	3,934	3,934	0					
正規職員所要時間	1,100	1,100	1,100						
臨時職員所要時間									
総事業費①+②	4,821	4,979	4,977	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	簡易宿所資格取得の促進により、農家民泊利用学校の確保を図るとともに、事故防止のための研修会を開催し、事故の再発防止を図った。								
改革改善の考え方	①問題点	(株)南信州観光公社では、簡易宿所資格取得や研修会の開催等により受入体制の整備は進んでいるが、一方で全国的に同業者の顧客確保の競争が激化している中で、継続した顧客獲得への取り組みが必要である。							
	②改革提案	(株)南信州観光公社、観光協会との連携を強化し、安定した受入ができるプログラム開発や今まで営業に行っていない圏域へのアプローチを行いつつ、県観光機構に働きかけ訪日教育旅行の誘致拡大に向けて取り組んでいく。							